

令和6年度

「市長が訪問します

「市政に対するご意見をお聞かせください」

結果報告書

1. 開催日時 令和6年8月21日（水）10時～11時
2. 開催場所 石浦公民館（うらら館）
3. 参加者 石浦長寿会員、石浦町内会員 17名



【テーマ】 「令和6年高山市政策について」

石浦長寿会の活動状況をお聞きするとともに、市政運営について市長の考えを伝え、参加者との意見交換を行った。

■石浦長寿会の活動状況

- ・ 会員同士の親睦を図りながら、自分自身の健康や知識教養を高める活動や、町内の環境整備等の社会奉仕を行っている。主な活動内容は、龍華保育園児との交流、グランドゴルフなどの体育活動、文化講演会や町内施設の草取り・清掃など。
- ・ 会員数は約70名。近年、会員の減少が課題である。

■市長の講話

- ・ 就任して2年経過し、様々な事業が形になってきている。今後も市民の暮らしに密着した取り組みを進めていく。
- ・ 第九次総合計画策定に向け検討を進めているが計画の柱は「人」である。10年後を想像することは難しいが、10年後にどうなりたいかを考えることはできる。
- ・ 教育や医療など、住む人が幸せで充実した暮らしができるよう取り組んでいく。例えば移動診療車の配置、高度医療を市内で受けられる仕組み、研修医の受入れなど。

■意見交換（→以降は市長の回答）

- ・ 新火葬場の進捗状況は
→ 着実に進めている。調査や設計などを経て3-4年後には供用開始したい。
- ・ マイナンバーカードの普及状況は
→ 市では7割程度の方が取得している。
- ・ 先日放送のNHKのど自慢に演歌歌手の大江裕さんがゲスト出演し、高山を題材にした「高山の女よ」を披露しており高山の宣伝になると感じた。感謝状など贈ってはどうか。
→ 5月に市役所を訪問いただいた際に、ご本人に直接感謝状をお渡しさせていただいたところ。市の知名度向上や観光振興に繋がるものと期待している。
- ・ 金森長近の生誕500年、高山城の将来について
→ 各方面より要望やご意見をいただいている。復元するかどうかは方向性を示したいと思うが、まずは調査を行う予定。